

セキュリティソリューションの展開で激減した PC へのウィルスの影響

シスコの PC をウィルスの脅威から解放する Cisco Security Agent

企業や団体は、その規模に関わらず、ネットワーク保護対策を実施し、ウィルスやワーム、その他のネットワークセキュリティ侵害による壊滅的な影響を回避しています。2004 年 4 月に、シスコでは、社内のネットワークに接続されたほとんどの PC が bagle.aa という非常に悪質なウィルスからの攻撃を受けました。しかし、Cisco Security Agent を展開していたシスコでは、業務に影響がでることはありませんでした。

Cisco Security Agent を展開する前のシスコのセキュリティ対策は、多面的なアプローチによるもので、セキュリティアプライアンスやネットワークベースの検知システム、アンチウィルスソフトなどを利用していました。しかし、このアプローチでは、特に外部や客先のネットワークに接続することの多いモバイルワーカーに対し、シスコのネットワークプログラムやアンチウィルスソフトのアップデートが提供されにくいという限界がありました。さらに、全世界のシスコ従業員が使う多様な機器全てでセキュリティを管理するのは非常に煩雑でした。

ビジネス上の利点

- ウィルスやワーム駆除関連費用を削減
- ウィルス感染を防止することで、従業員の生産性が向上
- 既感染システムを検知
- 従業員にも簡単な操作性
- 容易な設定とカスタマイゼーション
- 通常事業の遂行に対する企業の信頼性向上

Radicati Group の調査によると、2003 年に全世界で 280 億ドルだったウィルスやワーム関連の損失は、2007 年には 750 億ドルに増大するものとみられています。

**Dan Stolt, Cisco IT ACNS
Global Program Manager**

ため、シスコ IT では必要な予防措置や設定変更を早期に行うことが可能です。また、従業員も、Cisco Security Agent により、データやアプリケーションが保護されているという確信を持てるのです。

そこで、シスコでは、Cisco Security Agent を導入し、増大する脅威を防ぎ、管理を簡素化することになりました。シスコはこのソリューションを、ほぼ全ての社内コンピュータ資産一台一台に導入しました。このソリューションは規定されたポリシーに従って、様々な OS とアプリケーションの不審な動作を検知します。また、ユーザ対話型のカスタマイズ可能なルールにより、アプリケーションが、ファイルやネットワーク、システムレジストリにいつ、どのようにアクセスできるようにするかを定義します。

Cisco Security Agent は展開 2 ヶ月目にして、その真価を発揮しました。bagle.aa ウィルスが猛威をふるう中、Cisco Security Agent が導入された 38,370 台のデスクトップのうち感染したのはたった 50 台 (0.14 %) でした。しかもこれらの感染は、不審なアプリケーションによるシステムの書き換えを警告された際、それを許可してしまったというユーザの誤操作によるものだったのです。Cisco Security Agent は、社内の 99.86 % で bagle.aa を阻止するという効果を発揮したのです。

シスコ IT は、このソリューションが短期間で採算がとれるものであると期待しています。それまでなかった不審な動作も早期に通知される

その他、各ビジネスソリューションに対する Cisco IT の事例研究は、
Cisco IT @ Work をご覧ください

<http://www.cisco.com/jp> (シスコシステムズ→Cisco IT@ Work)

付記

この文書に記載されている事例は、シスコが自社製品の展開によって得たものであり、この結果には様々な要因が関連していると考えられるため、同様の結果を別の事例で得られることを保証するものではありません。

この文書は、明示、黙示に関わらず、商品性の保証や特定用途への適合性を含む、いかなる保証をも与えるものではありません。

司法権によっては、明示、黙示に関わらず上記免責を認めない場合があります。その場合、この免責事項は適用されないことがあります。

©2004 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco, Cisco Systems, および Cisco ロゴは米国およびその他の国における Cisco Systems, Inc. の商標または登録商標です。
その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標、登録商標または登録サービスマークです。
この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館
<http://www.cisco.com/jp>

お問合せ先(シスココンタクトセンター)

<http://www.cisco.com/jp/service/contactcenter>
0120-933-122(通話料無料)、03-6670-2992(携帯電話、PHS)
電話受付時間: 平日 10:00~12:00、13:00~17:00

© 2004 Cisco Systems, Inc. All right reserved.

Important notices, privacy statements, and trademarks of Cisco Systems, Inc. can be found on cisco.com
Page 2 of 2